

日米投信概況

日本で日本大型株ファンドへの純流入が目立ち、米国では日本株ファンド(ETF)に2年8か月ぶりの大きな純流入!! 金ETF等は純流出

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 経営企画部 松尾健治 (シニアリサーチアナリスト)  
窪田真美 (シニアリサーチアナリスト)

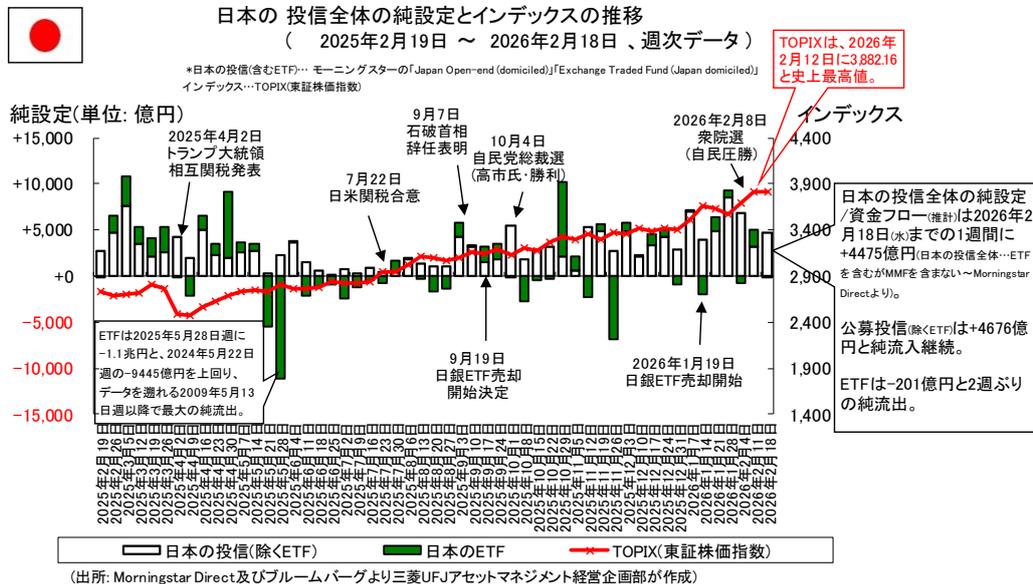
- 日本では日本の大型株ファンドへの純流入が目立つ! .....p.1
- 米国では日本株ファンド(ETF)に2年8か月ぶりの大きな純流入!! 金ETF等は純流出.....p.3

●日本では日本の大型株ファンドへの純流入が目立つ!

日本籍の投信全体の純設定/ファンド(マネー)フロー推計は2026年2月18日(水)までの1週間に+4,475億円と12週連続純流入(日本籍投信全体…ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。 公募投信(除くETF)は+4,676億円と2024年1月3日週より純流入継続。 ETFは-201億円と2週ぶりの純流出(前週2月10日週+1795億円←2月4日週-696億円←1月28日週+647億円←1月21日週+1556億円←1月14日週-1,966億円\*2026年1月19日より日銀は保有ETF売却開始)、流入超と流出超が交互にくる展開が続いている(日銀ETFについては、2026年1月26日付投信調査レポートNo.450「世界のAI関連株ファンド～米国でETFが過去最大の純流入(設定も急増中)～日本株ファンドに1年5か月ぶりの大きな流入～消費税と長期金利と日銀ETF～」

[https://www.am.fujitsu.com/report/investigate/report\\_260126.pdf](https://www.am.fujitsu.com/report/investigate/report_260126.pdf)、2026年2月9日付投信調査レポートNo.451「自民再選期待(→実現)で日本株ファンドに流入! 日銀保有ETF売却、日米で金(ゴールド)ファンドに流入～世界のゴールド/金関連ファンド(ETFを含む)～」

[https://www.am.fujitsu.com/report/investigate/report\\_260126.pdf](https://www.am.fujitsu.com/report/investigate/report_260126.pdf) )o



公募投信(除くETF)の2026年2月18日週の純設定額+4,676億円について分類別に見る。純流入1～5位はグローバル株、米国株、商品、グローバル株(除く日本)、日本株大型ブレンド。この1～5位は直近4週合計も同じだが、4週平均を上回るのは、米国株(2月18日週+1,077億円、4週平均+889億円)。2026年2月18日週の純流出1～3位はモデレート・コンサーバティブ・アセットアロケーション、インド株、日本株中小型株グロース。

● 日本の投信の分類別週間純流入(純流入の大きい順) 2026-02-18現在  
 \*ETF・MMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。 □ …日本株投信。

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万円)	純流入 前週 (百万円)	純流入 4週計 (百万円)	純資産 (百万円)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント経営企画部)
1	World Equity	+186,259	+108,287	+758,426	28,854,824	グローバル株
2	US Equity	+107,719	+29,270	+355,816	31,612,449	米国株
3	Commodity	+45,816	+87,112	+306,321	3,796,141	商品
4	World ex-Japan Equity	+37,416	+15,558	+202,058	17,102,974	グローバル株-日本を除く
5	Japan Large-Cap Blend Equity	+30,282	+37,791	+194,354	8,052,566	日本株大型ブレンド
6	Japan Large-Cap Growth Equity	+27,153	-3,983	+63,501	9,507,079	日本株大型グロース
7	Moderately Aggressive Allocation	+19,175	+14,543	+106,217	5,853,653	モデレート・アグレッシブ・アセットアロケーション
8	Japan Large-Cap Value Equity	+14,953	+3,801	+59,576	2,510,263	日本株大型バリュウ
9	Aggressive Allocation	+12,515	+12,965	+70,661	1,292,643	アグレッシブ・アセットアロケーション
10	World Specialty Equity	+11,401	+3,463	+56,639	5,491,513	グローバル・特定テーマ/セクター株
15	Japan Specialty Equity	+2,558	+3,628	+15,141	799,378	日本・特定テーマ/セクター株
17	Japan Small/Mid-Cap Blend Equity	+2,008	+2,260	+6,883	387,958	日本株中小型株ブレンド
20	Japan Small/Mid-Cap Value Equity	+1,381	+3,485	-727	1,757,902	日本株中小型株バリュウ
76	World Hybrid Security - JPY hedged	-2,123	-2,130	-9,161	218,143	グローバル・ハイブリッド証券-円ヘッジ
77	Sector Equity Healthcare	-2,384	-1,297	-4,892	859,729	ヘルスケア株
78	US REIT	-2,415	-3,653	-18,116	2,252,831	米国REIT
79	Trading - Leveraged/Inverse	-2,556	-23,682	-31,634	710,655	トレーディング-レバレッジド/インバース
80	US Bond	-2,581	-11,983	-9,228	743,735	米国債
81	World Bond - JPY Hedged	-2,856	+7,480	+6,773	1,706,113	グローバル債-円ヘッジ
82	Japan Bond - Long/Intermediate	-3,477	+21,160	+70,473	4,298,163	日本債-中長期
83	Japan Small/Mid-Cap Growth Equity	-3,858	-2,087	-8,829	1,156,579	日本株中小型株グロース
84	India Equity	-8,754	-5,479	-34,566	2,645,811	インド株
85	Moderately Conservative Allocation	-12,117	-10,327	-68,249	3,112,183	モデレート・コンサバティブ・アセットアロケーション
全85分類の合計		+467,652	+319,273	+2,329,293	180,369,758	
指数名	リターン※ 最新週(%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)			
TOPIX (東証株価指数)	-1.25	+5.46	+6.07			
S&P500	-0.83	+0.88	+0.17			
MSCI ワールド	-0.56	+1.43	+1.69			

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント経営企画部が作成)  
 ※現地通貨(MSCI ワールドは米ドルベース、配当込み指数。)

5位日本株大型ブレンド、6位日本株大型グロース、8位日本株大型バリュウと、日本の大型株ファンドへの純流入が目立つ(日本株中小型株グロースは軟調)。日本株大型ブレンドは+303億円の純流入と15週連続純流入(←2026年2月11日週+378億円←2026年2月4日週+495億円←2026年1月28日週+768億円～週次ベースで2000年3月1日週以来最大の純流入～)、日本株大型バリュウは+150億円の純流入と19週連続純流入(←2026年2月11日週+38億円←2026年2月4日週+203億円←2026年1月28日週+205億円←2026年1月21日週+243億円～週次ベースで2005年12月14日週以来最大の純流入～)。

2026年2月8日の衆院総選挙で自民党が3分の2超を獲得、参院で法案が否決されても再可決が可能となり(野党・国民民主党の支持により、こどもNISAや暗号資産など税制改正関連法案は3月31日までに成立見込み、予算案は衆議院で可決された予算案を参議院が受け取って30日以内に議決しないと衆議院の議決で自然成立)、高市政権の国内投資促進策への期待も高まり、「海外投資家の日本株買いが加速している」と言う(2026年2月19日付)

Bloomberg「衆院選後の日本株、海外資金流入が11年ぶり規模 - 高市政権へ期待」~ <https://www.bloomberg.com/ja/news/articles/2026-02-19/tap1fgak2n180> )。日経平均株価は2026年2月10日に57,650.54円と過去最高値を更新しており、その後も堅調である(2026年2月20日は56,825.70円、高市政権の国内投資促進策についてのさらなる詳細および今後については本日2月24日付投信調査コラムNo.439「世界の日本株投資ファンド～高市内閣2.0の国内投資促進策はコーポレートガバナンス改革で企業も「暗畜から投資へ!?!」 国籍別・投資地域別日本株投資および日本株ファンド販売地域・国別フロー」を参照の事~ <https://www.mufj.com/report/investing/> )。

● 日本の衆議院の会派別(出身政党内所属議員数) 2026年2月18日現在 (衆参合計の議員数の多い順) ※過半数不足は赤い色で×、過半数は水色で○。

衆議院 総選挙直後(2026年2月9日前確定分)				参議院 (2026年2月9日)			
順位	会派名	議員数	増減	順位	会派名	議員数	増減
1	自由民主党・無所属の会	317	+84 ○	1	自由民主党・無所属の会*	101	-24 ×
2	中道改革連合・無所属	49	-184 ×	2	立憲民主・社民・無所属と公明党	64	-61 ×
3	日本維新の会	36	-197 ×	3	日本維新の会	19	-106 ×
4	国民民主党・無所属クラブ	28	-205 ×	4	国民民主党・新緑風会	25	-100 ×
5	参政党	15	-218 ×	5	参政党	15	-110 ×
6	チームみらい**	11	-222 ×	6	チームみらい	1	-124 ×
7	日本共産党	4	-229 ×	7	日本共産党	7	-118 ×
8	れいわ新選組	1	-232 ×	8	れいわ新選組	6	-119 ×
9	-	-	-	9	沖縄の風	2	-123 ×
10	日本保守党	0	-233 ×	10	日本保守党	2	-123 ×
11	減税日本・ゆうこく連合	1	-232 ×	11	減税日本・ゆうこく連合	0	-125 ×
12	無所属*	3	-230 ×	12	各派に属しない議員***	6	-119 ×
合計(定数465)		465		合計(定数248)		248	
過半数		233		過半数		125	
A	与党(自民+維新)	353	+120 ○	A	与党(自民+維新)	120	-5 ×
B	与党(自民+維新)+国民	381	+148 ○	B	与党(自民+維新)+国民	145	+20 ○
C	与党(自民+維新)+参政	368	+135 ○	C	与党(自民+維新)+参政	135	+10 ○
D	与党(自民+維新)+みらい	364	+131 ○	D	与党(自民+維新)+みらい	121	-4 ×
非与党合計		112	-121 ×	非与党合計		128	+3 ○

\*衆議院の「無所属」には会派離脱中である「自由民主党」の森英介衆議院議長と「中道改革連合」の石井啓一衆議院副議長が含まれ、参議院の「各派に属しない議員」には会派離脱中である「自由民主党」の関口昌一参議院議長と立憲民主の福山哲郎参議院副議長が含まれる。衆議院では議長も副議長も首相指名選挙や可決回数時の投票が出来、参議院では議長は投票せず副議長は投票する慣例がある(議長・副議長の投票を入れても決選で同数の場合は「くじ」で定める)。上記では衆議院の議長と副議長および参議院の副議長を無所属から各々の出身会派に戻している。  
 \*\*衆議院の「無所属」には2名以上と言う会派要件を満たさない「れいわ新選組」の山本ジョージ衆議院議員と「減税日本・ゆうこく連合」の河村たかし衆議院議員が含まれるが、上記では「無所属」から各々の出身会派に戻している(「減税日本・ゆうこく連合」は2026年2月20日に得票率2%の改選要件も失った)。参議院の「各派に属しない議員」にも2名以上と言う会派要件を満たさない「チームみらい」の安野貴博参議院議員が含まれるが、上記では「各派に属しない議員」から出身会派に戻している。  
 (出所: 衆議院および参議院のホームページ等より三菱UFJアセットマネジメント経営企画部が作成)

# ●米国では日本株ファンド(ETF)に2年8か月ぶりの大きな純流入!! 金ETF等は純流出

米国籍投信の週次純設定/ファンド(マネー)フロー推計は2026年2月18日までの1週間に+315億ドル/約4.9兆円と34週連続純流入(米投信…ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。この内、米投信(除くETF)/ミューチュアルファンドは-32億ドル/約0.5兆円と2週連続の純流出。一方、ETFは+347億ドル/約5.4兆円と34週連続の純流入(継続的なミューチュアルファンド

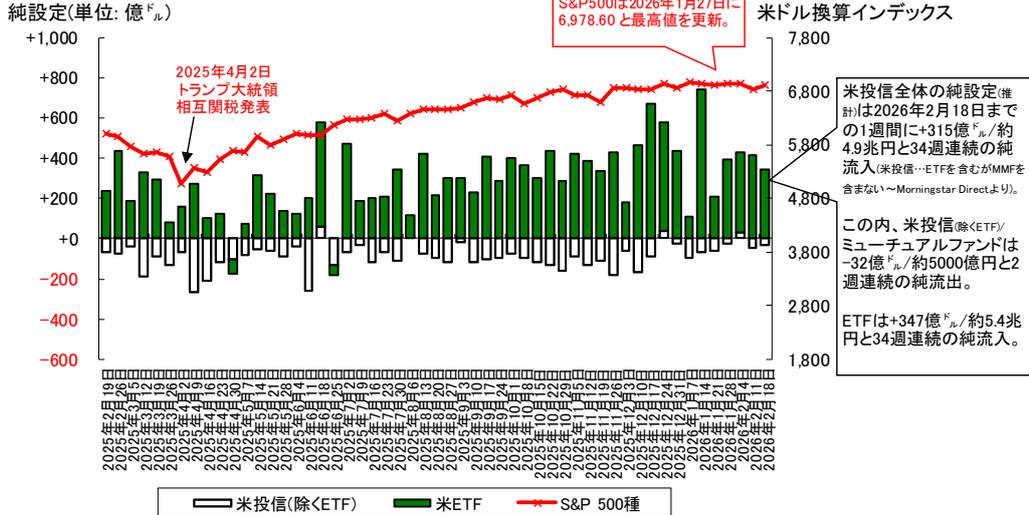
の純流出とETFの純流入にはミューチュアルファンドからETFへのコンバージョン/転換も寄与…2023年11月27日付日本版ISAの道 391「アクティブ運用型ETFが米国を中心に世界で急増!」～ [https://www.am.mf.co.jp/report/investigate/column\\_231127.pdf](https://www.am.mf.co.jp/report/investigate/column_231127.pdf) ○



米国の投信全体の純設定と米ドル換算インデックスの推移  
(2025年2月19日～2026年2月18日、週次データ)

\*米投信(ETFを含むがMMFを含まない)… モーニングスターの「US Open-end & ETF ex MM ex FoF」。

米ドル換算インデックス…S&P500



(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント経営企画部が作成)

\*モーニングスターが発表する週次の純設定額(推計)は、算出時点で入手できる投信による推計であり、随時更新される(本レポートは作成時点の最新値を使用)。

2026年2月18日週の投信全体(含むETF、除くMMF)純設定額を分類別に見る。純流入1～3位は外国大型ブレンド株、米国大型ブレンド株(S&P500連動など)、米国超短期債(日本株は+10億ドルと2週連続純流入、債券が+143億ドルと2週連続で減速)。純流出1～3位は、商品・フォーカス、金融株、米国中型グロース株。



米投信の分類別週間純流入(純流入の大きい順)

\*ETFを含むがMMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。

2026-02-18現在

…日本株投信。

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万ドル)	純流入 前週 (百万ドル)	純流入 4週計 (百万ドル)	純資産 (百万ドル)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント経営企画部)
1	Foreign Large Blend	+3,609	+4,142	+15,569	1,521,679	外国大型ブレンド株
2	Large Blend	+3,223	+2,008	+10,843	5,263,530	米国大型ブレンド株(S&P500連動など)
3	Ultrashort Bond	+3,020	+2,930	+11,210	455,247	米国超短期債
4	Diversified Emerging Mkts	+2,242	+1,474	+12,071	706,512	グローバル・エマージング株
5	Large Value	+2,128	+4,723	+5,828	1,563,336	米国大型バリュース株
6	Corporate Bond	+1,859	+1,990	+5,701	199,523	社債
7	Intermediate Core Bond	+1,653	+1,927	+10,635	729,086	米国中長期コア債
8	Foreign Large Value	+1,503	+1,773	+5,540	270,311	外国株大型バリュース株
9	Technology	+1,474	+2,594	+4,019	479,334	米国テクノロジー株
10	Mid-Cap Blend	+1,373	+512	+2,995	481,753	米国中型ブレンド株
14	Japan Stock	+1,021	+611	+1,336	49,092	日本株
115	Foreign Large Growth	-313	-337	-1,074	214,569	外国株大型グロース株
116	Bank Loan	-471	-456	-2,353	57,446	米国バンクローン
117	Small Growth	-547	-120	-896	173,648	米国小型グロース株
118	Trading—Leveraged Equity	-641	+130	-806	125,904	トレーディングレバレッジ株式(ブル型)
119	Large Growth	-777	-5,202	-6,266	1,947,564	米国大型グロース株
120	Mid-Cap Value	-780	-331	-2,363	315,337	米国中型バリュース株
121	Digital Assets	-858	-293	-3,350	105,369	デジタル資産(ビットコイン等)
122	Mid-Cap Growth	-864	-687	-3,253	280,927	米国中型グロース株
123	Financial	-961	-876	-795	102,555	金融株
124	Commodities Focused	-1,652	+359	+2,049	367,957	商品・フォーカス
全124分類の合計		+31,537	+37,095	+149,351	22,164,780	
指数名	リターン※ 最新週(%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)			
TOPIX (東証株価指数)	-1.25	+5.46	+6.07			
S&P500	-0.83	+0.88	+0.17			
MSCI ワールド	-0.56	+1.43	+1.69			

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント経営企画部が作成)

※現地通貨(MSCI ワールドは米ドル)ベース、配当込み指標。

**日本株ファンドは+10.2億<sup>ドル</sup>の純流入と2023年6月14日週以来2年8か月ぶりの大きな純流入となっている**(←2026年2月11日週+6.1億<sup>ドル</sup>←2026年2月4日週-1.4億<sup>ドル</sup>←2026年1月28日週-1.6億<sup>ドル</sup>)。MSCIジャパン・ネットトータルリターンインデックス/MSCI Japan Net Total Return USD Indexへの連動をめざすインデックスファンド「iシェアーズMSCIジャパンETF/iShares Core MSCI Intl Dev Mkts ETF(ティッカー: EWJ)」などが牽引している。

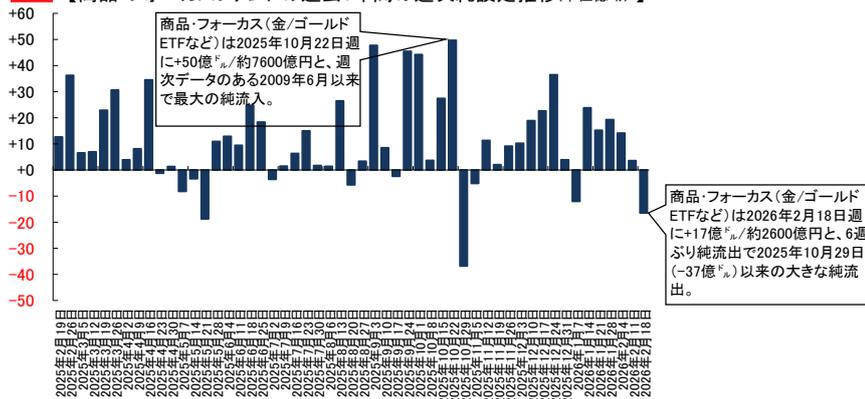
コモディティファンドは全体で-14億<sup>ドル</sup>と15週ぶりの純流出、**金ETF等の「商品・フォーカス/Commodities Focused」は6週ぶり純流出で2025年10月29日(-37億<sup>ドル</sup>)以来の大きな純流出**。金価格(ロンドン現物価格)が2026年1月29日に1トロイオンス/約31.1グラム5,594.82<sup>ドル</sup>の最高値を付けた翌1月30日に前日比-530<sup>ドル</sup>/9.8%の4,864.35<sup>ドル</sup>に急落した(ただ2月24日に5,249.62<sup>ドル</sup>まで戻している)。

2026年1月30日にドナルド・トランプ/Donald Trump米大統領がケビン・ウォーシュ/Kevin Warsh氏を米連邦準備理事会/FRB議長に指名(2026年1月30日付The White House「Wide Acclaim for President Trump's Nomination of Kevin Warsh as Fed Chair」～

<https://www.whitehouse.gov/articles/2026/01/wide-acclaim-for-president-trumps-nomination-of-kevin-warsh-as-fed-chair/>、ウォーシュ氏が金融緩和消極派で量的緩和第3弾(2012年9月13日発表)を疑問視した事もあり、今回の指名で米ドル買い・金売りのきっかけとなった(2026年2月9日付投信調査レポートNo.451「自民任期期待(→実現)で日本株

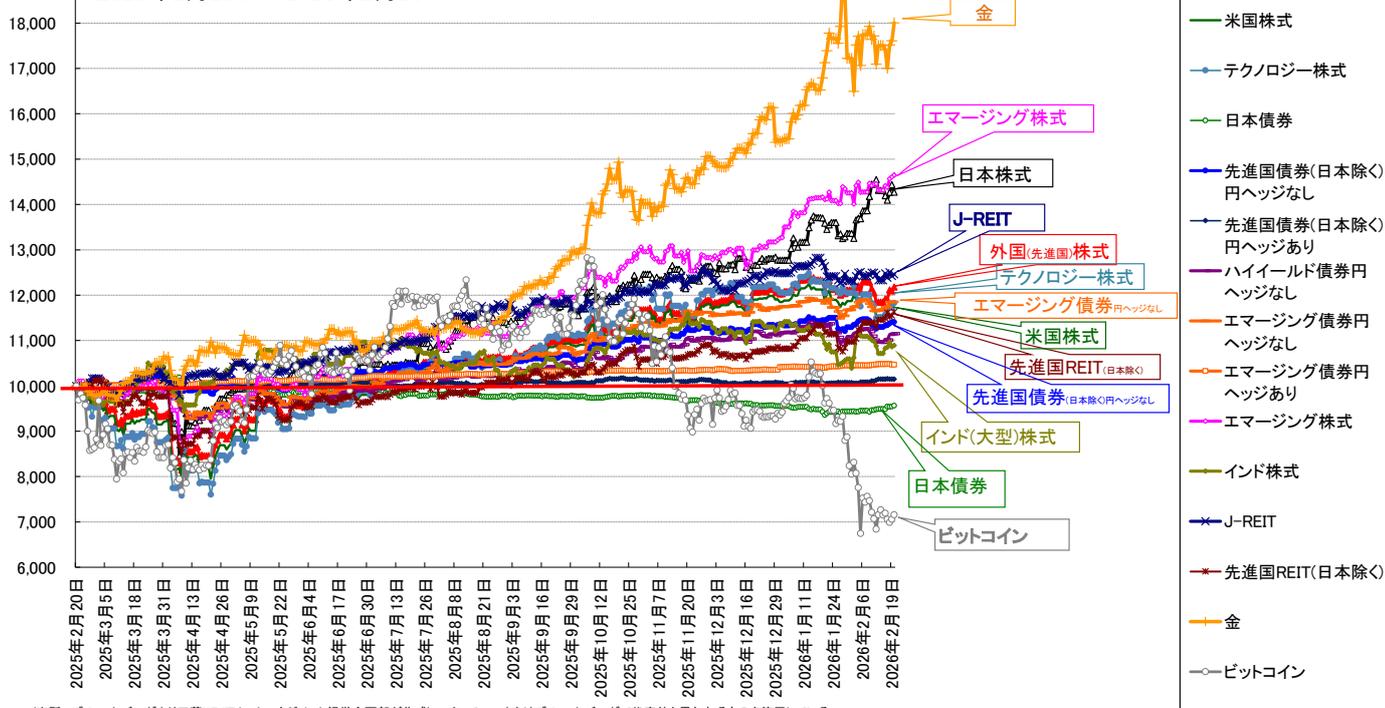
ファンドに流入! 日銀保有ETF売却、日米で金(ゴールド)ファンドに流入～世界のゴールド/金関連ファンド(ETFを含む)～」[https://www.am.fund.jp/report/investigate/report\\_20120.pdf](https://www.am.fund.jp/report/investigate/report_20120.pdf) )

【商品・フォーカスファンドの過去1年間の週次純設定推移(単位億<sup>ドル</sup>)】



(出所: Morningstar Directより三菱UFJアセットマネジメント経営企画部が作成)

日本の投資信託に使われることの多いベンチマークと暗号資産価格の推移(直近1年間)  
(1年前を10000としている、円換算、日次データ)  
2025年2月20日～2026年2月20日



(出所: ブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント経営企画部が作成) \*ベンチマークとはブルームバーグで代表的と思われるものを使用している。

以上

三菱UFJアセットマネジメント【投信調査コラム】日本版ISAの道(及び投信調査レポートの一部)のバックナンバー:

「 <https://www.am.mufg.jp/report/investigate/> 」。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 経営企画部シニアリサーチアナリスト

松尾 健治( [kenji-matsuo@am.mufg.jp](mailto:kenji-matsuo@am.mufg.jp) )、

窪田 真美( [mami-kubota@am.mufg.jp](mailto:mami-kubota@am.mufg.jp) )。

### 本資料に関してご留意頂きたい事項

■本資料はNISA(少額投資非課税制度)など内外の資産運用に関する情報提供のために、三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。

■本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の筆者の見解です。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

■投資信託は値動きのある有価証券を投資対象としているため、当該資産の価格変動や為替相場の変動等により基準価額は変動します。従って投資元本が保証されているわけではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

### 本資料中で使用している指数について

■TOPIX(東証株価指数)に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

■MSCI ワールド インデックス、MSCI ジャパンに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



## 三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会